

水産

福島県水産資源研究所
資源増殖部

令和6年度採用

わたしを表すKEYWORD

猫

実家で猫を飼っており、たびたび写真を撮っていました。今でも実家に帰るたびに、飼い猫の近くで寝転がりながら、猫をなでる時間を楽しんでいます。もちろん写真も撮ります。

ラーメン

学生時代に友人に連れられて入った、二郎系のラーメン屋の味が忘れられず、二郎系のラーメン屋を見つとつい入ってしまいます。

辣油

インドア派

アニメ

私は

福島と海

が好き!



安全でおいしい福島の魚を広めたい

私は生物の体内に蓄積する放射性物質の動態についての研究や、カレイ類の生態、資源動向についての研究をしています。放射性物質に関する研究では、自身の研究が水産物の安全性を明らかにすることに繋がっている点に、カレイ類に関する研究は漁業の役に立つ情報を発信できる点にやりがいを感じています。



↑市場調査で漁獲物の大きさを測る様子

県職員を目指した理由

私は水族館等で魚を見るのが好きです。また、生まれ育った福島には深い思い出があります。

福島で好きなものに関わりながら働き、福島県に貢献したいと考え、福島県職員を志望しました。

職場の雰囲気について

職場は明るく快活な雰囲気、活発な意見交換が行われており、お互いに協力して仕事をしています。また、職場内で協力し助け合うことで、休暇が利用しやすくなり、柔軟な働き方が行われています。

とある一日のスケジュール

- 8:30 始業
メールチェック
- 9:00 松川浦の調査
- 11:00 調査で使用した道具の手入れ
- 12:00 昼休み
- 13:00 調査等で採捕した魚の測定
- 15:00 市場調査結果のまとめ
- 17:00 メールチェック
- 17:15 終業

サポート職員制度の感想



サポート職員には採用されてから何度もお世話になり、私にとって大きな支えになりました。

わからないこと、不安なことを懇切丁寧に教えてもらい、時に厳しく、そして根気よく指導をしていただきました。

←市場調査を行う市場の様子

この1年間で印象に残った経験

高い頻度で調査に出たことが印象に残っています。他職員の補助や自身の担当している研究のデータを集める為に、何度も調査に出かけました。

多い時ではほぼ毎日調査を行い、その週は自分の机で仕事をした時間はほぼありませんでした。



福島県職員として実現したいこと、目標としていること

私は自身の研究において成果を上げ、県民の皆様の役に立ちたいと考えています。

放射性物質に関連する研究では科学的知見から安全性を明らかにする成果を出すこと、生態や資源動向に関する研究では資源管理に役立つような成果を出すことを目標としています。